



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは

山田耕平

2025.12.10 No.547

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください！

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohhei.jp

右QRコードを

ご活用下さい



杉並区議会第4回定例会が閉会

物価高騰対策・擁壁対策等の補正予算成立

■『第83号 令和7年度杉並区一般会計補正予算(第4号)』に対する
賛否（賛成41:反対4）

会派 人 数	自 民	共 産	立 憲	公 明	シ 杉	維 無	無 都	安 心	参 政	革 新	セ ン	杉 わ	無 杉	杉 ク	f r	國 民
賛 否	○	○	○	○	○	○2 欠1 議長1	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○

- 【賛否】○/賛成、×/反対、退/退席、欠/欠席。「維無」は1名が議長の為、賛否は3名のみ表明。
- ・【会派の正式名称】自民/杉並区議会自由民主党、共産/日本共産党杉並区議団、立憲/立憲民主党杉並区議団、公明/杉並区議会公明党、シ杉/シスター・フッド杉並、維無/維新・無所属議員団、無都/無所属・都民ファーストの会、安心/安心・安全杉並の会、参政/参政党杉並、革新/都政を革新する会、セン/杉並をセンタク致し候、杉わ/杉並くわく会議、無/無所属(堀部)、杉ク/区政杉並クラブ、fr/far right、国民/杉並区議会国民民主党。(2025(R07)年10月15日現在)

12月10日、第4回定例会が閉会しました。
本定例会では岸本聰子区長から、長期継続契約の労務費の引き上げや擁壁対策、物価高騰への追加支援など計36事業、11億7690万円余の一般会計補正予算(第4号)が提案され、日本共産党をはじめ、自民、立憲、公明、シ杉などの賛成多数で可決しました。

※各会派の賛否は左表参照。

長期継続契約の労働者賃金の改善、擁壁対策のためのアドバイザーパ派遣事業、物価高騰対策としての保育施設や介護サービス事業所、障害者通所施設等への助成の継続などは、障害戦等で取り上げてきましたことがあり、今定例会において、複数の提案が実現しています。た論戦に取り組みます。たの暮らしに根差し引き続き、区民の暮らしにあります。

外環道シールドマシン 12月中旬～ 杉並区内掘進開始 住民説明会を求める陳情を「趣旨採択」

自民のみ不採択主張 委員会は趣旨採択へ

道路交通対策特別委員会での賛否では自民を除く、全ての委員が説明会の必要性を認め、趣旨採択に賛成しました。

地元選出の自民党委員が説明会の開催は必要無いとし「不採択」を主張したことは問題があります。政党や会派の違いを超えて、議員は住民の安全のために力を尽くすべきです。

外環道工事のオープンハウス開催

場所：杉並区勤労福祉会館3階・ホール

日時：令和8年1月21日（水）

オープンハウス 18:00～20:00

意見交換の場 19:00～20:00 ホール

東京外かく環状道路（外環道）のシールドマシンが、12月中旬に杉並区内での掘進を開始する見通しです。

シールドマシンの区内到達に際し、地元住民が杉並区議会道路交通対策特別委員会に住民説明会の開催を求める陳情を提出し、委員会で審議が行なわれました。

練馬区の掘進では、振動や低周波音による住民の健康被害が発生しており、工事に起因するものとして、国土交通省外環国道事務所計画課長が住民に対して謝罪しています。

陳情者の補足説明では、健康被害についても詳細な説明と近隣小学校（桃井第四小学校）等を会場として説明会の開催が求められました。

複数の提案が次々と実現

議会運営の正常化に向け 議会運営委員会で全会一致で提出 田中ゆうたろう議員に対する警告決議が可決

議会運営委員会で対処 繰り返される暴挙に

11月26日に開催された杉並区議会本会議・一般質問において、田中ゆうたろう議員が議場で大声を張り上げ、演台を叩くという暴力的な行為を行いました。同議員による誹謗中傷や暴言、不規則発言は以前から問題視されており、本年2月にも同様の行為で懲罰に付され、「戒告」処分を受けています。

今回、田中ゆうたろう議員の暴力的行為が再び議場で行なわれたことを受け、日本共産党杉並区議団は、立憲民主党杉並区議団及びシスター・フッド杉並と協力し、同議員に対する2度目の懲罰動議を議長に提出しました。

その後、杉並区議会自由民主党から議会運営委員会における警告決議の検討が提案され、公明党、維新・無所属議員団を含めて協議が行なわれました。その結果、提出済みの懲罰動議は取り下げ、全交渉会派一致のもとで議会運営委員会として警告決議を提出する方針が決まりました。

賛成38で決議を可決

12月10日の杉並区議会第4回定例会最終日の本会議では、議会運営委員会委員全員を提出者とする「令和7年11月26日田中ゆうたろう議員が一般質問中に演台を叩いた行為に対する警告決議」（下記参照）が採決され、賛成多数で可決されました。

議決年月日：令和7年12月10日

令和7年11月26日田中ゆうたろう議員が一般質問中に演台を叩いた行為に対する警告決議

杉並区議会田中ゆうたろう議員の令和7年11月26日本会議における行為に関し、議会として以下のとおり警告を発する。

当該本会議において、田中ゆうたろう議員は、一般質問中に演台を手で叩く行為をし、杉並区議会会議規則第104条に抵触したとして、一部の議員から11月28日に懲罰動議が提出された。

本会議の議事進行は、その場にいるすべての議員および理事者が、互いに敬意と冷静さをもって臨むことで初めて成り立つものである。

ましてや議場の演台は、区民の税金によって設えたものであり、それを感情に任せて乱暴に扱うこと自体、許されるものではない。

については、杉並区議会は、議会の品位と秩序の維持の重要性を改めて確認するとともに、同様の事態が再び発生しないよう、田中ゆうたろう議員に対して厳重に警告を行い、以下を求める。

記

一、今後、議会における発言および行為において、公序良俗に反しない節度と品位をもって臨むこと

一、区民の代表として自らの言動が議会の信頼性に与える影響を自覚し、再発防止に努めること

一、杉並区議会議員として、他の議員・理事者・区民に対する敬意と配慮を怠らないこと

以上、決議する。

令和7年12月10日

杉並区議会

採決の際、議長から発言を許された田中議員は、警告決議とは無関係の発言や暴言を繰り返しました。議長からの再三の注意を受けながらも、これを無視し議場を混乱させたことも問題です。田中議員の暴力的行為に対して、交渉会派が一致して、これらの行為を許さない姿勢を示したことは重要です。今回の決議を踏まえ、田中議員は自身の発言と暴力的行為を真摯に反省すべきです。

■『議員提出議案第4号 令和7年11月26日田中ゆうたろう議員が一般質問中に演台を叩いた行為に対する警告決議』に対する賛否（賛成38:反対2）

会派	自民	共産	立憲	公明	杉	維無	無都	安心	参政	革新	セン	杉わ	無	杉ク	f r	国民
会派 人数	8	6	6	6	5	4	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1
賛否	○	○	○	○	○	○	○ 議長1	退	退	×	×	除斥	○	○	○	退

・【賛否】○／賛成、×／反対、退／退席、欠／欠席、除斥／本人が警告決議対象者のため賛否に加われない。「維無」は1名が議長の為、賛否は3名のみ表明。

退席議員5名 責任が問われる

田中ゆうたろう議員の暴挙が繰り返されるなか、懲罰動議や警告決議の質疑や採決に参加しない議員がいます。議員の責務を放棄するものです。